

競 技 日 程

平成30年10月8日(月)

監督会 8:00 開会式 9:00

〈トラックの部〉				〈フィールドの部〉			
1	9:15	男子 5・6年	80mH 決勝(2組タイムレース)	《走 高 跳》			
2	9:25	女子 5・6年	80mH 決勝(2組タイムレース)				
3	9:40	女子 1・2年	50m 予選(5組上位8名)				
4	9:55	男子 1・2年	50m 予選(9組上位8名)	11:45	男子	5・6年	決勝
5	10:25	女子 5・6年	100m 予選(13組上位8名)				
6	11:05	女子 3・4年	100m 予選(12組上位8名)				
7	11:45	男子 3・4年	100m 予選(14組上位8名)	14:00	女子	5・6年	決勝
8	12:25	男子 5・6年	100m 予選(12組上位8名)				
9	13:00	女子 1・2年	50m 決勝				
10	13:05	男子 1・2年	50m 決勝				
11	13:10	女子 5・6年 4×100mR	予選(3組上位8チーム)				
		→リレーオーダー用紙提出	11:40(招集所)				
12	13:25	男子 5・6年 4×100mR	予選(2組上位8チーム)				
		→リレーオーダー用紙提出	11:55(招集所)				
13	13:40	女子 1～4年 4×100mR	予選(3組上位8チーム)	《走 幅 跳》			
		→リレーオーダー用紙提出	12:10(招集所)				
14	13:55	男子 1～4年 4×100mR	予選(3組上位8チーム)				
		→リレーオーダー用紙提出	12:25(招集所)				
15	14:25	女子 5・6年	100m 決勝	9:45	男子	5・6年	決勝 { 1組 2組 3組 4組
16	14:30	男子 5・6年	100m 決勝				
17	14:40	女子 3・4年	100m 決勝				
18	14:45	男子 3・4年	100m 決勝	11:45	女子	5・6年	決勝 { 1組 2組 3組 4組
19	14:55	女子 5・6年	1000m 決勝(2組タイムレース)				
20	15:10	男子 5・6年	1000m 決勝(2組タイムレース)				
21	15:30	女子 1～4年 4×100mR	決勝				
		→リレーオーダー用紙提出	14:00(招集所)				
22	15:35	男子 1～4年 4×100mR	決勝				
		→リレーオーダー用紙提出	14:05(招集所)				
23	15:45	女子 5・6年 4×100mR	決勝				
		→リレーオーダー用紙提出	14:15(招集所)				
24	15:50	男子 5・6年 4×100mR	決勝				
		→リレーオーダー用紙提出	14:20(招集所)				

< 競 技 注 意 事 項 >

1. 本大会は、2018年（公財）日本陸上競技連盟競技規則ならびに、本大会要項によって行う。

2. 競技場の使用上の注意

- ① 貴重品は各自保管すること。（盗難防止上）
- ② 主競技場トラックに限り7：30～8：30の間、開放する。
- ③ 3年生以上はスパイクを使用してもよいが、9mm以下の平行ピンを使用すること。
スパイクは、競技場以外では履かないこと。（スタンド・通路・ロビー等は使用禁止）
- ④ 3・4年100m 5・6年100m 400mリレーのスタートでは、スパイクシューズでない競技者もスターティングブロックの使用ができる。
- ⑤ その他の注意事項は、役員・審判員の指示に従うこと。

3. 競技者の招集について

- ① 招集所はメイン競技場第3コーナー近くに設ける。
- ② 招集には、各団体の指導者が競技者（児童）を必ず引率すること。
- ③ 競技者は、競技開始の30分前（走幅跳は40分前）までに招集所に集合し、コール用紙（名簿）にチェックしてコールを完了すること。

但し、組数の多い 1・2年50m 3・4年100m 5・6年100m の招集完了時刻を次のようにする。

1組 ～ 6組	競技開始30分前
7組 ～ 12組	競技開始10分前
13組 ～	競技開始10分後

- ④ 最終コールを受けて競技者係りの指示に従って入場すること。

4. 競技運営について

- ① トラック競技の走路順（レーン）、フィールド競技の試技順はプログラムに記載してある通りで行う。
- ② トラック競技
 - ・ 予選はタイムレースとし、上位8名または8チームで決勝を行う。（同タイムの扱いは、日本陸連競技規則第167条に従う）
 - ・ スタートは、同一人が2回フライングをした場合に失格となる。
 - ・ 棄権があった場合は、そのレーンをあけて競技を行う。
 - ・ 80mHは、決勝タイムレースとする。
 - ・ 80mHは、ハードルの高さ70cm、ハードル間7m、ハードルの台数9台、スタートから第1ハードルまで13m、最終ハードルからフィニッシュラインまで11mとする。
 - ・ 競技者の安全のため、フィニッシュライン到着後も自分に割り当てられた走路（レーン）を走ること。
 - ・ リレー競技は予選、決勝ともに、オーダー用紙を競技開始時刻1時間30分前までに招集に提出すること。（オーダー用紙は、招集所にあります。）

③ フィールド競技

【走高跳】

- ・ 片足で踏み切り、マットへの着地は足裏からとし、背・腰からの着地は無効とする。
試技は男女とも 1 m 0 5 cm から行う。

【走幅跳】

- ・ 踏み切り線から計測し、3 回試技の後、上位 8 名による決勝を行う。
- ・ セレクションラインを設ける。(男子：3 m 3 0 女子：3 m 0 0)
- なお、1 回目は全員計測を行う。(1 回目ファールの時は、2 回目も計測を行う。)

④ 競技運営上、競技日程を変更することもある。

5. 競技場への入退場について

- ① 入場は、すべて係員の誘導および指示に従うこと。
- ② 退場は、審判員の指示に従うこと。

6. 表彰について

- ① 各種目 1 位～3 位まで表彰する。4 位～8 位は、賞状を配布する。
- ② 優勝者には、優勝メダルを授与する。

7. その他

- ① 救急・保護については、応急処置はするが、あとは主催者において責任を負わない。
- ② 監督・付き添い者に対し、主会場内での競技者の誘導をお願いすることがあります。御協力をお願いします。
- ③ 競技会場（練習場・応援席）で生じたゴミ類は全て持ち帰ること。
- ④ 不明な点は、本部（総務）に問い合わせること。
- ⑤ プログラムは、受付にて 1 部 5 0 0 円で販売する。

《 開 始 式 》 9 : 0 0

- ・ 開 式 通 告
- ・ 挨 拶
- ・ 審 判 長 注 意
- ・ 閉 式 通 告